



特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

2021年度 通常総会



1. 2020年度事業報告	1
2. 2020年度決算報告	8
3. 2021年度事業計画(案)	16
4. 2021年度予算(案)	20
5. 役員を選任と運営体制について	22

日時：2021年6月12日(土) 15時～
場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス

1. 2020年度事業報告：採決事項①

(1) 総括表

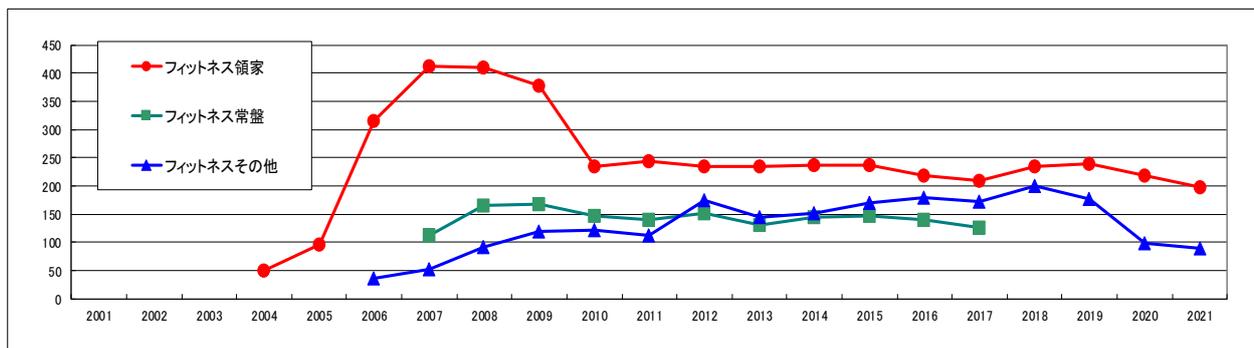
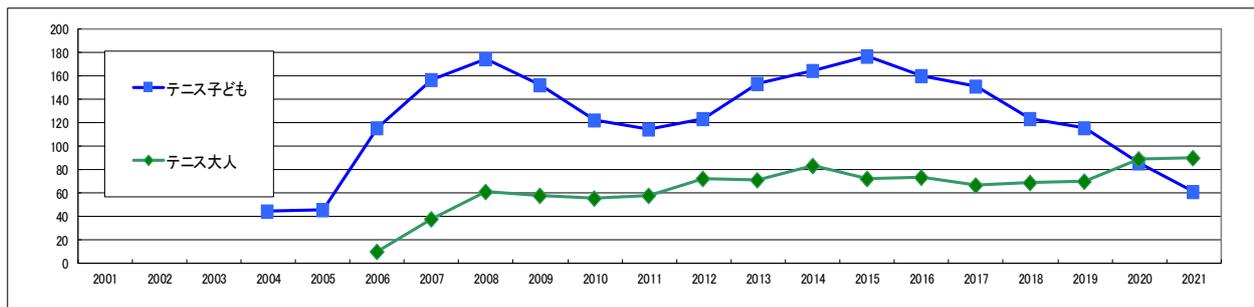
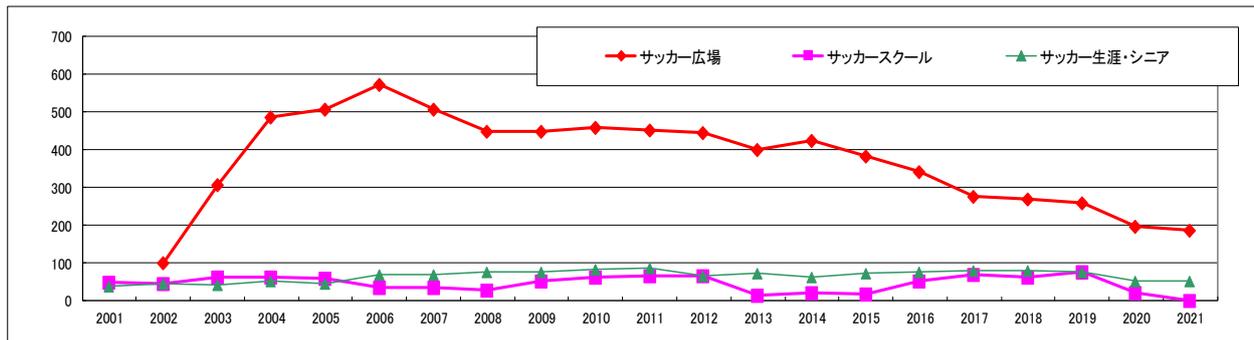
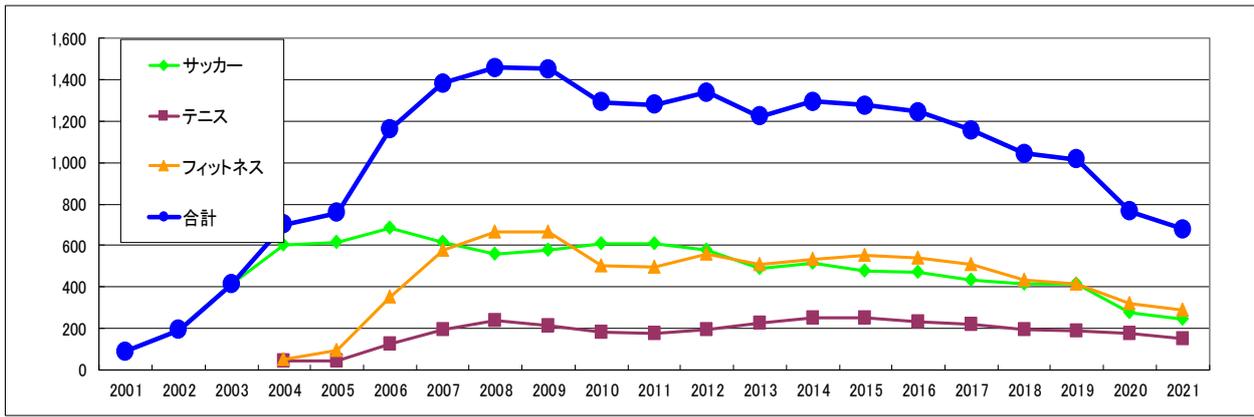
月	クラブ事業	関連事業への参加等
4	01 月刊うらすぼ vol. 30 ○ プログラムの停止 18 第1回理事会	○ 元気アップサロンの停止 07 緊急事態宣言発出 23 彩の国 SC ネット臨時理事会中止
5	01 月刊うらすぼ vol. 31 16 第2回理事会	21 彩の国 SC ネット第1回理事会 21 元気アップ第1回運営委員会 25 緊急事態宣言解除
6	01 月刊うらすぼ vol. 32 04 定期監査 14 2020年度定期総会	06 元気アップ第2回運営委員会 06 元気アップネットワーク総会中止 20 彩の国 SC ネット総会
7	01 月刊うらすぼ vol. 33 ○ プログラムの再開 15 スポーツ庁事業（本中 PRJ）打合せ 18 第3回理事会	02 元気アップサロン再開 09 元気アップサロン 20 元気アップサロン 30 彩の国 SC ネット第2回理事会
8	01 月刊うらすぼ vol. 34 13 三世代サッカー広場 18 アジア・アフリカと共に歩む会に中古サッカーボール等寄贈 29 第4回理事会 30 A-GOAL にイベント収益 16,200 円を寄付	07 元気アップサロン 21 元気アップサロン
9	01 月刊うらすぼ vol. 35 18 本中 PRJ 会議 26 第5回理事会 28 スポーツ鬼ごっこ県選手権大会参加 30 本中 PRJ 会議	04 元気アップサロン 19 元気アップ第3回運営委員会 27 県総合型 SC 連絡会議 28 元気アップサロン 29 市総合型地域 SC ワーキング
10	01 月刊うらすぼ vol. 36 11 本中 PRJ 会議 21 本中 PRJ 会議 27 本中学校施設開放委員会 31 第6回理事会	15 浦和区東部圏域支え合い会議 20 元気アップサロン
11	01 月刊うらすぼ vol. 37 ○ 本中 PRJ AT 等専門家派遣 ○ 本中 PRJ チャレンジクラブ 22 スポーツ鬼ごっこ全国大会	18 彩の国 SC ネット第3回理事会 21 元気アップ第4回運営委員会 25 元気アップサロン
12	01 月刊うらすぼ vol. 38 ○ 本中 PRJ AT 等専門家派遣 ○ 本中 PRJ チャレンジクラブ 13 第7回理事会 17 本中 PRJ 会議 25 月刊うらすぼ vol. 39	05 彩の国 SC ステップアップ研修会 18 元気アップサロン 28 元気アップ第5回運営委員会
1	○ 本中 PRJ AT 等専門家派遣停止 ○ 本中 PRJ チャレンジクラブ停止 16 第8回理事会、新年会 31 月刊うらすぼ vol. 40	07 元気アップ第6回運営委員会 08 緊急事態宣言発出

月	クラブ事業	関連事業への参加等
2	08 本中 PRJ 会議 23 みんなのサッカー交流会（駒場サブ） 24 本中 PRJ 意見交換会 28 第9回理事会 28 月刊うらすぽ vol. 41	18 彩の国 SC ネット第4回理事会
3	10 スポーツ庁事業報告書提出 25 本中学校施設開放委員会 27 第10回理事会 31 月刊うらすぽ vol. 42	03 元気アップ第7回運営委員会 05～07 彩の国 SC ステップアップ研修会 15 彩の国 SC ステップアップ研修会 21 緊急事態宣言解除 23 さいたま市総合型 SC 勉強会 30 元気アップ第8回運営委員会

(2) 会員数

- ・ 4月当初の会員数は680名となりました。
- ・ コロナ禍により活動を停止する会員に加え、緊急事態宣言の発令により新年度の募集が進まず会員数は減少傾向にあります。
- ・ 損益分岐点を大きく割り込んでおり、種々の対策が必要です。

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
サッカー広場		100	308	486	509	575	508	449	448	461	454	445	402	425	383	343	278	272	260	199	186
サッカースクール	50	48	62	65	60	37	35	29	54	64	67	66	14	22	20	52	72	63	77	21	3
サッカー生涯・シニア	40	45	42	54	48	70	69	78	77	84	88	68	73	65	73	76	82	81	77	53	54
テニス子ども				45	46	116	157	175	153	123	115	124	154	165	177	160	151	124	116	86	61
テニス大人						11	38	61	58	56	58	73	71	84	73	74	67	69	70	89	90
フィットネス領家				50	95	314	413	410	377	234	244	235	234	236	236	219	208	235	238	218	197
フィットネス常盤							112	165	167	147	140	152	131	144	146	140	125				
フィットネスその他						35	51	91	118	121	113	174	144	152	169	180	173	199	176	99	89
サッカー	90	193	412	605	617	682	612	556	579	609	609	579	489	512	476	471	432	416	415	273	243
テニス				45	46	127	195	236	211	179	173	197	225	249	250	234	218	193	186	175	151
フィットネス				50	95	349	576	666	662	502	497	561	509	532	551	539	506	434	414	317	286
合計	90	193	412	700	758	1,158	1,383	1,458	1,452	1,290	1,279	1,337	1,223	1,293	1,277	1,244	1,156	1,043	1,015	765	680



(3) 年度当初事業計画と成果

2020年度当初事業計画	成果
<p>1. 全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子どものスポーツ環境の充実 ◆大人のスポーツ環境の充実 ◆シニアのスポーツや運動環境の充実 <p>を目指しており、これを実現するために</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆他にはない受け皿を用意していく ☆使える場所を増やす ☆地域とつながる・つなげる <p>活動を展開していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ庁事業を今年度も受託し、中学生のスポーツ環境の改善に取り組んだ ○サッカー生涯チーム（チーム星空）が市民リーグに参加することとなった。 ●シニアについて新たな展開はなかった
<p>【プロジェクト】</p> <p>1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ①チャレンジクラブ ②コンディショニングサポート ③部活スタートアップ講習会 ④部活サポートの地域内のネットワーク構築 <p>2) 中学女子サッカー支援プロジェクト</p> <p>3) 子どものスポーツについて考える機会づくり</p> <p>4) パラ種目体験・交流事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ庁事業を受託し取組みを進めた ○感染拡大防止を考慮し動画提供で対応した △感染症拡大防止措置のため中断。 ○スポーツ庁事業として進めた △2021年度にむけた話し合い開始 ●取組めていない ○みんなのサッカー体験会を実施した
<p>【通常事業】</p>	
<p>(1) クラブメンバーシップを育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者もプレイヤーも、みんながクラブは自己実現を図る場という考えを広げていきます。 ・家族で参加しやすいクラブを目指す。 ・会員やその家族が、種目の壁を越えて参加し交流できる事業を実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> △スポーツ鬼ごっこの親子参加クラスを始められたが、全体としては取組みが進められなかった
<p>(2) 広報・PRに力を入れます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の確保、クラブの認知度向上を目指して広報・PRに皆で取り組みます。 ・ニュースの配布先を増やします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ニュースの地域配布ができていない
<p>(3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●取組めなかった
<p>(4) 駒場体育館指定管理事業の充実等</p>	<ul style="list-style-type: none"> △体験プログラムの時間を新たに設けた ○テニス自主事業は定着してきている
<p>(5) スポーツ用品リユースプロジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●新たに取組みができなかった。収集物未整理
<p>(6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ①彩の国SCネットワーク事務局 ②クラブの拠点づくり ③スポーツ推進委員や少年団との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続的に担当 △本中のさらなる利用にむけた関係強化を継続 ○スポーツ庁事業にあわせて話し合いを継続
<p>2. プログラム</p>	
<p>(1) サッカー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広場の会員増加、プログラムの充実をはかります ・中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります ・生涯コースの会員を増やします ・スーパーシニア広場の会員増をはかります 	<ul style="list-style-type: none"> ●広場会員数の減少 △ラッキーズとの連携継続 STERN と話し合いを始めた ○生涯コース会員増によりリーグ戦参加できた ○SSは皆さん元気に続けている
<p>(2) テニス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニス会員の増加を目指します ・テニスコート確保に努めます ・市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します 	<ul style="list-style-type: none"> △大人の会員数は大きな増減はない ●本中テニスコートの利用が進んでいない ○市民大会への参加は進んでいる

<p>(3) フィットネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の増加、クラス数の増加を図ります ・スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります ・のびのびスポーツ広場の会員増加をはかります ・シニア対象プログラムの会員増加を図ります ・貯筋運動の普及を図ります 	<p>△増えていない ○オンライン参加を可能とした</p> <p>○スポーツ鬼ごっこ全国大会ベスト8</p> <p>●シニア健康教室は減少し人数が厳しいクラス有</p>
<p>(4) 卓球</p> <p>➤指導者の安定的な確保を目指します</p>	<p>●後継者探しが必要 浦高体育館の利用中止により活動休止</p>
<p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるように取り組みます ・様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます 	<p>○星空スポーツ サッカー参加者が生涯コースに入会</p> <p>△スポーツ庁事業契機として地域の話し合いを継続</p>

(総論)

- ✓ 感染症拡大防止措置のため4～7月の活動がほぼ全て中止になりました。
- ✓ 駒場体育館は、改修工事のために4月～1月まで利用できませんでした。
- ✓ 駒場体育館の大規模改修による長期休館、秋の大雨による施設の長期封鎖、2月下旬からのコロナ禍と、活動に大きな支障が発生した年となりました。
- ✓ こども向けのプログラムの会員数減少、成人会員の高齢化が目立ち、子どもと、中堅世代の会員確保が課題となってきました。
- ✓ 本中プロジェクトは、実活動はほとんどできませんでした。アンケートや意見交換は進み、今後の取り組みへのスタートが切れたと思います

【緊急課題対応】

1. 存続のための資金確保

- ・予算ではコロナ対策の関連助成金として200万を見込んでいましたが、様々な助成金の申請に努め、810万円を受けることができました。
- ・クラウドファンด์や会費の値上げ等には着手しませんでした。

2. 会員確保のための活動

- ・スタジオプログラムなどでは、ワンコインレッスンなどの工夫をしています
- ・コロナの収束が見えない中で新規の大々的な募集活動が難しい状況でした。

3. コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり

- ・スタジオのリモート参加が可能となりました。
- ・新規クラブハウス確保の件は進展していません

(各論)

【プロジェクト】

1. 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト

(1) 部活動改革事業・コンディショニングサポート

- ✓ スポーツ庁モデル事業に継続して採択され、アスレティックトレーナー等専門家派遣とチャレンジクラブを試行しました。
- ✓ 意見交換やアンケート調査などが中心となりました

(2) 部活スタートアップ講習会

- ✓ バドミントン講習会は途中で中断してしまいました（緊急事態宣言の後、体育館耐震問題）
- ✓ 卓球等への多種目展開はできませんでした

(3) 指導人材ネットワーク

- ✓ 本中プロジェクトをとおして、バレーボール、バドミントン、サッカーなどの種目の指導者、および、理学療法士やスポーツ栄養士の方々とのつながりが生まれました。

2. 中学生女子サッカー支援プロジェクト

- ✓ SC—STERNとの連携が実現しました（事業は2021年度から）
- ✓ 関連して本太小少年団等の協力関係もできてきました。

3. こどものスポーツに関する考え方の整理

- ✓ 進みませんでした。

4. パラ種目体験・交流事業

- ✓ 2月24日にみんなのサッカー体験会を開催できました。

【通常事業】

1. クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）

- ✓ 少しずつですが新しいメンバーによる参加が始まっています。

2. 広報・PRに力を入れます

- ✓ ニュースの配布先の整理と実施が遅れています。
- ✓ コロナ禍が収まりを見せないことで、広報等はあまり行えませんでした。

3. さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進

- ✓ コロナ対応で、イベント等が行えませんでした
- ✓ WGでは、部活動との連携について話し合いました

4. 駒場体育館指定管理事業の充実等

- ✓ こどものスポーツ応援プロジェクトが始まりました。

5. スポーツ用品リユースプロジェクトの継続

- ✓ 進められませんでした。

6. そのほか

- ✓ 彩の国SCネットワークの事務局を担いました。
- ✓ 彩の国SCの事業として部活連携に関する全国事例紹介3夜連続講座を企画・実施しました。
- ✓ 本中プロジェクトの実施に伴い、少年団指導者との連携も図ることができました。

7. プログラム

(1) サッカー

- ✓ 広場の会員は横ばい、微減です
- ✓ スクールも指導方針をあらためました。
- ✓ 中学女子サッカーのプログラムは、あまりすすみませんでした。
- ✓ 生涯コースも社会人は安定して活動しています。
- ✓ スーパーシニア広場は特に大きな変化はなく安定して活動されています。

(2) テニス

- ✓ 会員のニーズにあわせたコース設定など工夫をしてきました。
- ✓ テニスコートの確保には至りませんでした。定期的な借り上げにむけた可能性ができました。
- ✓ 駒場体育館自主事業を行いました。

(3) フィットネス

- ✓ 会員の増加にむけてプログラムの一部入れ替えや新プログラムを展開しました。
- ✓ 土曜日の午前中に新プログラムを常設しました。

(4) 卓球

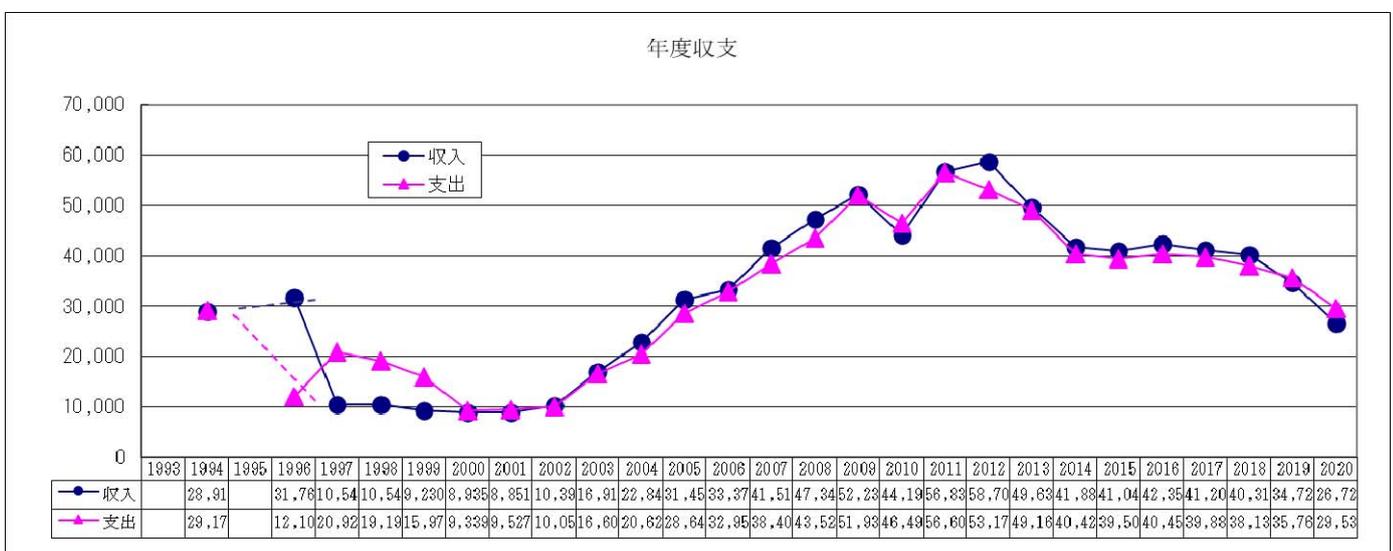
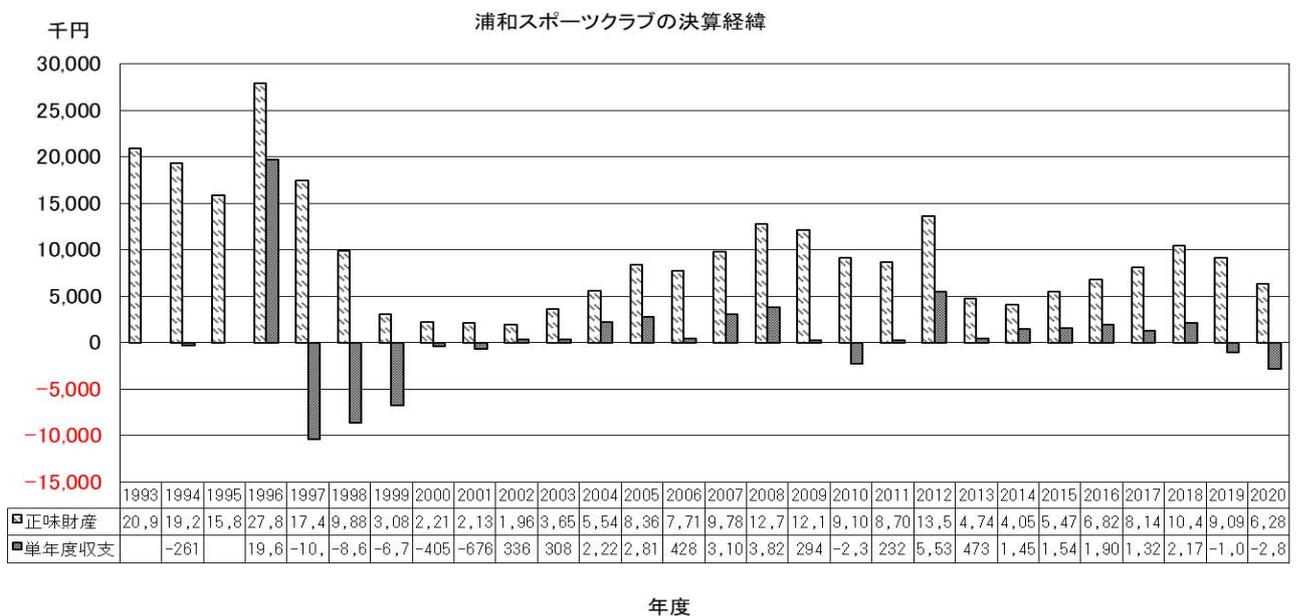
- ✓ 浦高体育館の耐震対策のため、当面中止です。

(5) その他

- ✓ 星空スポーツ広場のバドミントンやサッカーは、参加者による自主的な運営が根付いてきました。さらに拡大しながら、クラブの運営に参加してくれる人を増やしていくことが望まれます。

2. 2020年度決算報告（2020年4月1日～2021年3月31日）：採決事項②

- 収入総額は約2,672万円となりました。予算では約2,070万円を見込んでいましたので600万ほど多くなりました。昨年度より約800万円の減収です。
- 会費等の収入は約1,721万円となり、予算の1,877万円を156万円下回りました。会費収入だけをみると3,100万円⇒1,721万円とほぼ半減しています。
- スポーツ庁事業は約130万円でした。
- 支出は、2,953万円で、予算の2,600万円よりも約350万円多くなりましたが、これは予算立案時には見込んでいなかった部活動支援のスポーツ庁事業130万やコロナ対策のリモート機材や感染症防止機材等の購入補助金分がほとんどです。これらは8～10割が補助となっているため、収支には大きな影響は与えていません。その他の支出項目が予定よりも膨らんだものではありません。
- スタッフや指導者の皆さんの急激な収入減を防ぐために、休業手当をお支払いしました。
- 以上の結果、単年度の経常収支で約255万円の赤字となりました。予算では540万の赤字としていたので、マイナス幅は大幅に縮小されました。



活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	60,000	
賛助会員受取会費	100,000	
受取入会金	2,000	
	2,000	162,000

【受取寄付金】

受取寄付金		26,200
【受取助成金等】		
受取助成金		8,334,150

【事業収益】

事業収益	17,207,773	
受託事業収益	1,298,614	…スポーツ庁
売上値引き	△ 494,732	18,011,655
	△ 494,732	

【その他収益】

受取利息	49	
用具等販売	187,936	187,985
	187,936	

経常収益計

26,721,990

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

臨時雇賃金	7,510,645	
休業手当(事業)	2,306,500	
通勤費(事業)	113,280	
	9,930,425	

(その他経費)

諸謝金	2,023,397	…パレエ、スポーツ庁
印刷製本費(事業)	166,582	…スポーツ庁
旅費交通費(事業)	72,394	…TFP、スポーツ庁
車両費(事業)	194,650	…ハイエス関連
通信運搬費(事業)	22,591	…zoom他
消耗品費(事業)	1,186,903	…ボール、JSPO
用具等販売原価	335,480	…広場シャツ
修繕費(事業)	2,177	
賃借料(事業)	2,295,025	…スタジオ、グラウンド、コート
登録費(事業)	110,000	…サッカー生涯、大人テニス、鬼ごっこ
保険料(事業)	429,320	
租税公課(事業)	41,950	…ハイエス関連
支払寄付金	16,200	
外注費	1,789,798	…TFP、アミスタ、ゲット
雑費(事業)	19,076	
	8,705,543	
その他経費計		18,635,968
事業費計		18,635,968

【管理費】

(人件費)

給料手当	2,393,311	
アルバイト給料	2,046,567	
休業手当	1,522,635	
通勤費	135,000	
法定福利費	604,615	
	6,702,128	

(その他経費)

印刷費	143,082	…ニュース印刷費
会議費	1,487	
通信運搬費	714,957	…郵送費、KDDI、Web保守
事務消耗品費	148,119	…封筒、OA用紙、トナー
備品消耗品費	229,219	…ソフト更新、洗濯機、空気清浄機
修繕費	4,945	
水道光熱費	310,745	…電気代
賃借料	1,183,632	…事務所、駐車場
広告宣伝費	32,955	…10月チラシ配布
減価償却費	105,400	…印刷機、製氷機
保険料	146,370	…賠償責任保険、火災保険
諸会費	17,273	…彩の国、元気アップ、NPOセンター
リース料	473,642	…コピー、AED、セコム
支払手数料	386,121	…振込手数料、税理士報酬
雑費	294,622	…消費税調整差額
	4,192,569	
その他経費計		10,894,697
管理費計		10,894,697

経常費用計

当期経常増減額

29,530,665

△ 2,808,675

【経常外収益】	
経常外収益 計	0
【経常外費用】	
経常外費用 計	0
税引前当期正味財産増減額	△ 2,808,675
当期正味財産増減額	△ 2,808,675
前期繰越正味財産額	9,094,211
次期繰越正味財産額	6,285,536

【重要な会計方針】

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっています。

【事業別損益の状況】

事業別損益の状況は別紙の通りです。

【固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高】

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
車両（ハイエース）	1,443,000	1,442,999	1
建物付属設備（施設改修）	4,463,026	4,463,026	0
什器備品（空調設備）	1,470,000	1,469,999	1
リース資産（印刷機1）除却	385,000	385,000	0
リース資産（印刷機2）	380,000	228,000	132,000
リース資産（コピー機）	444,000	444,000	0
器具及び備品（製氷機）	200,000	80,066	110,034
合計	8,765,026	8,522,090	242,936

【借入金の増減内訳】

借入金はありません

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

貸借対照表

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)

2021年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	207,334		
普通預金	5,091,545		
現金・預金計	5,298,879		
(売上債権)			
未収会費	101,520		
未収金	148,000		
未収助成金	1,899,687		
売上債権計	2,149,207		
(その他流動資産)			
前払費用	323,160		
その他流動資産計	323,160		
流動資産合計		7,771,246	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1		
車両運搬具	1		
器具及び備品	110,934		
リース資産	132,000		
有形固定資産計	242,936		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産計	76,440		
(投資その他の資産)			
敷金	746,000		
投資その他の資産計	746,000		
固定資産合計		1,065,376	
資産の部合計			8,836,622
《負債の部》			
【流動負債】			
未払金	1,932,505		
前受金	186,850		
預り金	129,991		
未払消費税等	154,500		
流動負債計		2,403,846	
【固定負債】			
リース負債	147,240		
固定負債計		147,240	
負債の部合計			2,551,086
《正味財産の部》			
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	9,094,211		
当期正味財産増減額	△ 2,808,675		
正味財産計		6,285,536	
正味財産の部合計			6,285,536
負債・正味財産合計			8,836,622

財 産 目 録

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)

令和3年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金	207,334		
普通 預金	5,091,545		
埼玉りそな	(1,068,638)		
ゆうちょ	(471,801)		
郵貯振替口座	(1,463,987)		
城北信用 1	(14,105)		
施設費積立	(2,000,110)		
toto	(72,904)		
現金・預金 計	5,298,879		
(売上債権)			
未収会費	101,520		
未 収 金	148,000		
未収助成金	1,899,687		
売上債権 計	2,149,207		
(その他流動資産)			
前払 費用	323,160		
その他流動資産 計	323,160		
流動資産合計		7,771,246	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1		
車両運搬具	1		
器具及び備品	110,934		
リース資産	132,000		
有形固定資産 計	242,936		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産 計	76,440		
(投資その他の資産)			
敷 金	746,000		
投資その他の資産 計	746,000		
固定資産合計		1,065,376	
資産の部 合計			8,836,622
《負債の部》			
【流動負債】			
未 払 金	1,932,505		
前 受 金	186,850		
預 り 金	129,991		
雇用保険	(13,242)		
源泉徴収税	(116,749)		
未払消費税等	154,500		
流動負債 計		2,403,846	
【固定負債】			
リース負債	147,240		
固定負債 計		147,240	
負債の部 合計			2,551,086
正味財産			6,285,536

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

NPO法人 浦和スポーツクラブ	(単位：円)	
全事業所	自 2020年 4月 1日	至 2021年 3月 31日
【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	60,000	
賛助会員受取会費	100,000	
受取入会金	2,000	
【受取寄付金】		
受取寄付金	26,200	
【受取助成金等】		
受取助成金	8,334,150	
【事業収益】		
事業収益	17,207,773	
受託事業収益	1,298,614	
売上値引き	△ 494,732	
【その他収益】		
受取利息	49	
用具等販売	187,936	
経常収益計		26,721,990
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
臨時雇賃金	7,510,645	
休業手当(事業)	2,306,500	
通勤費(事業)	113,280	
人件費計	9,930,425	
(その他経費)		
諸謝金	2,023,397	
印刷製本費(事業)	166,582	
旅費交通費(事業)	72,394	
車両費(事業)	194,650	
通信運搬費(事業)	22,591	
消耗品費(事業)	1,186,903	
用具等販売原価	335,480	
修繕費(事業)	2,177	
貸借料(事業)	2,295,025	
登録費(事業)	110,000	
保険料(事業)	429,320	
租税公課(事業)	41,950	
支払寄付金	16,200	
外注費	1,789,798	
雑費(事業)	19,076	
その他経費計	8,705,543	
事業費計		18,635,968
【管理費】		
(人件費)		
給料手当	2,393,311	
アルバイト給料	2,046,567	
休業手当	1,522,635	
通勤費	135,000	
法定福利費	604,615	
人件費計	6,702,128	
(その他経費)		
印刷費	143,082	
会議費	1,487	
通信運搬費	714,957	
事務消耗品費	148,119	
備品消耗品費	229,219	
修繕費	4,945	
水道光熱費	310,745	
貸借料	1,183,632	
広告宣伝費	32,955	
減価償却費	105,400	
保険料	146,370	
諸会費	17,273	
リース料	473,642	
支払手数料	386,121	
雑費	294,622	
その他経費計	4,192,569	
管理費計		10,894,697
経常費用計		29,530,665
当期経常増減額		△ 2,808,675
【経常外収益】		
経常外収益計		0
【経常外費用】		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 2,808,675
当期正味財産増減額		△ 2,808,675
前期繰越正味財産額		9,094,211
次期繰越正味財産額		6,285,536

事業別損益の状況（別紙）

（単位：円）

科目	サッカー	フットサ	テニス	その他	事業部門計	管理費計	合 計
I 経常収益							
1. 受取会費						162,000	162,000
2. 受取寄付金		70,300				26,200	26,200
3. 受取助成金等	5,640,823	6,181,428	4,673,257	3,547,500	3,617,800	4,716,350	8,334,150
4. 事業収益	144,773	4,920		1,430,153	17,925,661	85,994	18,011,655
5. その他収益	5,785,596	6,256,648	4,673,257	4,977,653	21,693,154	38,292	187,985
経常収益計						5,028,836	26,721,990
II 経常費用							
1. 人件費	1,897,840	1,992,000	3,090,200	530,605	7,510,645	4,439,878	11,950,523
給料・賃金				2,306,500	2,306,500	1,522,635	3,829,135
手当						135,000	248,280
労働費	113,280				113,280	604,615	604,615
法定福利、福利厚生							
2. その他経費							
諸謝金		937,367		1,086,030	2,023,397		2,023,397
印刷製本費		8,318		158,264	166,582	143,082	309,664
会議交通費		56,227		16,167	72,394	1,487	1,487
車両運搬費	194,650				194,650		72,394
通信費	8,591	14,000			22,591	714,957	194,650
消耗品費	358,479	25,168	95,535	709,898	1,189,080	382,283	737,548
用具等販売原価	306,285	8,740		20,455	335,480		1,571,363
水道光熱費	195,327	1,862,064	171,634	66,000	2,295,025	310,745	335,480
賃借料	63,500	25,000	21,500		110,000	1,183,632	310,745
登録伝却費							3,478,657
広告債						32,955	110,000
減価償却費						105,400	32,955
保険諸料	111,271	129,904	126,453	61,692	429,320	146,370	105,400
リース料						17,273	575,690
リース手数料						473,642	17,273
支払税金	41,950				41,950	386,121	473,642
租外費	798,907	990,891			1,789,798		386,121
注	24,440	3,907	6,929		35,276	294,622	41,950
雑費	4,114,520	6,053,586	3,512,251	4,955,611	18,635,968	10,894,697	1,789,798
経常費用計							329,898
当期経常増減額	1,671,076	203,062	1,161,006	22,042	3,057,186	-5,865,861	29,530,665
							-2,808,675

※その他の部門は、卓球・星空スポーツ広場・駒場自主事業・スポーツ庁、JSPO

監 査 報 告 書

令和3年6月1日

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ
理 事 長 小 野 崎 研 郎 殿

監事 三ノ一 嘉 

監事 柴崎京一 

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和2年4月1日から令和3年3月31日
までの2020年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、貸借対照表、活動報告書、
並びに財産目録（以下、事業報告書等）について、監査を実施した。

監査結果の意見は、次のとおりである。

- (1) 理事の業務執行に関し、不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- (2) 上記の事業報告書等が、特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和3年3月31日現在の財産状況、及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以 上

3. 2021年度事業計画（案）：採決事項③

（1）会議・行事等

月 日		行 事	会 場
4月	17 20	理事会 本中PRJ会議	
5月	15	理事会	
6月	12	総会	
7月		理事会	
8月		理事会 3世代サッカー広場	
9月		理事会	
10月	23	理事会 スポーツフェスタ（駒場体育館）	
11月		理事会	
12月		理事会	
1月		理事会	
2月		理事会	
3月		駒場体育館再開 健康フェア開催予定	

（2）クラブ全体として

■緊急課題対応（2年目）

例年よりも3割以上会員数が減少したままです。

活動はかろうじて続けられていますが、新規会員確保がうまく進んでいません。

クラブの存続にむけて、以下のことに取組みます。

- ① 会員確保のための活動
- ② 存続のための資金確保と支出削減
- ③ コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり

①会員確保のための活動

- ・指導者・現会員の皆さんと危機感を共有します。
- ・全てのプログラムにおいて会員を増やすために広報活動と体験会等の開催に、これまで以上に取組みます。
- ・PRチラシの配布
 - 会員・指導者の協力のもと、チラシの配布先を増やします
 - ◇協力メンバーを登録制にします
 - ◇指導者から呼びかけてもらいます

- ▶ターゲット別などチラシ作成・配布を工夫します
 - ☆シニア向け（ヨガ、筋力トレーニングなど）⇒ 地域内で各戸配布、関係機関配布
 - ☆女性向け（ヨガなど）⇒ 地域内で各戸配布、小中学校配布に工夫
 - ☆子ども向け（各種広場）⇒ 幼稚園（会員の協力）、小学校への配布強化。

▶施設開放利用の団体などと連携して配布先を増やします

②存続のための資金確保と支出削減

1)助成金の確保

- ・中小法人・個人事業者のための一時支援金（上限 60 万円）に申請しました。
- ・今後も種々の助成金の確保に努めます。

2)支出の削減

- ・固定費削減のための交渉、お願い、節約を進めます。
- ・プログラムの実施回数を予定以上行わないように徹底します。

昨年度、各種助成金を受けられたことで、計画よりも状況は悪化しませんでした。今年度も状況が改善しないままでは、来年度にはクラブの財政が破綻する可能性が高まっています。

したがって、本年9月末の時点で、傾向に改善が見られない場合には、以下のことについて検討を開始し、確保することを検討、実施していきます。

- 1) 指導謝金等の一部カット
- 2) 期間限定の会費の値上げ
- 3) 寄付・クラウドファンディング等

③コロナ等に負けない仕組みづくり

1) クラブハウスの確保：

学校等の敷地の活用などにより協働の役割分担を求めていきます

2) 多年代の連続性の確保：

子どもから大人までプログラムの連続性を確保し、生涯スポーツの場としてクラブで続ける人を増やします。

3) クラブハウスの徹底活用～会員の参加

クラブのプログラムの空き時間をつかった収入の確保。

■ 30周年事業

ウラスポは 1991 年 9 月 29 日に設立しました。それから今年度で 30 年になります。

これを記念して、以下の事業に取り組めます。

①記念誌の作成

②記念式典の開催

■従来方針

《基本的な考え方》

- 自立・自律：運営のベースは会費を主として、会員の中で物事を決めていく
- 持続・継続：毎週、毎月、毎年継続していけるようにする
- 共益・地益：共益を目指す互助組織だが、地域が良くなることが会員の益になると考える

《目指すところ》

- ◆子どものスポーツ環境の充実
- ◆大人のスポーツ環境の充実
- ◆シニアのスポーツや運動環境の充実

《取組み》

- ☆他にはない受け皿を用意していく
- ☆使える場所を増やす
- ☆地域とつながる・つなげる

【事業の取組方針】

これまでと同様に、社会的に大きな話題となった部活動を始めとした子どものスポーツ環境の改善と、パラスポーツとの交流をとおした共生社会にむけた取組みを進めます。

ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止と活動休止によるダメージが拡大しないように十分配慮します。

I プロジェクト

1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト

- ①チャレンジクラブ
- ②部活サポートの地域内のネットワーク構築
- ③中学女子サッカー支援プロジェクト：SC—STERNとの連携

2) 子どものスポーツについて考える機会づくり

- ・クラブ内だけで進めず、地域と一緒に考える機会をつくっていきます。

3) パラ種目体験・交流事業

- ・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会の開催にむけて取組みます。

II 通常事業

1) クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）

- ・指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブのメンバーとして活動する、「お客さま」で終わらないクラブにしていきます
- ・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。
- ・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。

2) 広報・PRに力を入れます

- ・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。

3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進

- ・さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進委員会に参加し、市内クラブやスポーツ協会とのネットワークを密にして、地域スポーツクラブの社会的価値向上に取り組めます。

4) 駒場体育館指定管理事業の充実等

- ・10月の事業を契機として、地域のネットワークづくりを進めます（体育館利用団体の連携）

5) スポーツ用品リユースプロジェクトの実践

- ・プロジェクトメンバーを募り、活動の見直しを図ります。

6) そのほか

- ・彩の国SCネットワークの事務局を継続します。
- ・スポーツ推進委員や少年団など地域のスポーツ機関・組織との連携を高めます。
- ・地域課題の解決に取り組む団体や機関との連携も進めます。

7) プログラム

①サッカー

- ▶広場の会員増加、プログラムの充実をはかります
- ▶中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります
- ▶生涯コースの会員を増やします
- ▶スーパーシニア広場の会員増をはかります

②テニス

- ▶テニス会員の増加を目指します
- ▶テニスコート確保に努めます ⇒ 本中テニスコートの活用を進めます
- ▶市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加する会員を増やします

③フィットネス

- ▶会員の増加、クラス数の増加を図ります
- ▶スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります
- ▶シニア対象プログラムの会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。

④卓球

- ▶2022年度の再開にむけて体制構築を検討します

⑤その他

- ▶星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるべく、これからも啓発に取り組むとともに、クラブ事業への参加を促します
- ▶様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます
- ▶スポーツ鬼ごっこの家族参加コースの充実を図ります。

4. 2021年度予算（案）（2021年4月1日～2022年3月31日）：採決事項④

2021年度予算

税抜

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥	60,000	
" 入会金収入	¥	-	
賛助会員（個人）	¥	-	
賛助会費（法人）	¥	100,000	¥ 160,000
2 受取助成金等	¥	600,000	
3 事業収益			
サッカー事業	¥	5,568,500	
フィットネス事業	¥	8,673,600	
テニス事業	¥	6,298,600	
卓球事業	¥	-	
地域事業	¥	1,039,555	¥ 21,580,255
4 その他収益			
用具等販売他	¥	212,900	
割引分	¥	-360,000	¥ -147,100
当期収入合計（A）			¥ 22,193,155
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥	5,003,339	
フィットネス事業	¥	8,438,629	
テニス事業	¥	5,559,351	
卓球事業	¥	-	
地域事業	¥	645,596	¥ 19,646,915
2 管理費			
人件費	¥	1,905,000	
通信・運搬費	¥	352,722	
印刷・事務消耗品	¥	292,600	
施設	¥	1,569,716	
法定福利・手数料・減価償却他	¥	1,185,970	¥ 5,306,009
3 予備費			
当期支出合計（B）			¥ 24,952,924
施設費積立			0
当期収支差額（A）－（B）			¥ -2,759,769

2021予算前年決算比較

	金額 (税抜)		
	2021予算	2020決算	比較
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 60,000	¥ 60,000	¥ -
" 入会金収入	¥ -	¥ 2,000	¥ -2,000
賛助会員 (個人)	¥ -		¥ -
賛助会費 (法人)	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -
2 受取寄付金	¥ -	¥ 26,200	¥ -26,200
3 受取助成金等	¥ 600,000	¥ 8,334,150	¥ -7,734,150
4 事業収益			
サッカー事業	¥ 5,568,500	¥ 5,640,823	¥ -72,323
フィットネス事業	¥ 8,673,600	¥ 6,181,428	¥ 2,492,172
テニス事業	¥ 6,298,600	¥ 4,673,257	¥ 1,625,343
卓球事業	¥ -	¥ 186,309	¥ -186,309
地域事業	¥ 1,039,555	¥ 1,824,570	¥ -785,015
5 その他収益			
用具販売	¥ 212,900	¥ 187,936	¥ 24,964
利息		¥ 49	¥ -49
雑収益	¥ -	¥ -	¥ -
割引分	¥ -360,000	¥ -494,732	¥ 134,732
当期収入合計 (A)	¥ 22,193,155	¥ 26,721,990	¥ -4,528,835
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 5,003,339	¥ 5,187,708	¥ -184,369
フィットネス事業	¥ 8,438,629	¥ 7,126,774	¥ 1,311,855
テニス事業	¥ 5,559,351	¥ 4,048,845	¥ 1,510,506
卓球事業	¥ -	¥ 189,459	¥ -189,459
地域事業	¥ 645,596	¥ 2,459,652	¥ -1,814,056
2 管理費			
人件費	¥ 1,905,000	¥ 2,287,439	¥ -382,439
通信・運搬費	¥ 352,722	¥ 714,957	¥ -362,235
印刷・事務消耗品	¥ 292,600	¥ 520,420	¥ -227,820
施設	¥ 1,569,716	¥ 1,874,796	¥ -305,079
その他	¥ 1,185,970	¥ 1,291,481	¥ -105,510
3 予備費 休業手当		¥ 3,829,135	
当期支出合計 (B)	¥ 24,952,924	¥ 29,530,665	
施設積立金	¥ -		
当期収支差額 (A) - (B)	¥ -2,759,769	¥ -2,808,675	¥ 48,906

5. 役員選任・運営体制について

(2019～2020)

■会長

塩野 潔

■理事 (任期 2019～2020 年)

- | | | | |
|----|-------|-----------------|-------|
| 1 | 小野崎研郎 | (サッカー 一般会員) | ／理事長 |
| 2 | 塩野 潔 | (スポーツドクター) | ／副理事長 |
| 3 | 梶谷千恵子 | (テニス指導者) | ／副理事長 |
| 4 | 小川 貴 | (事務局長) | ／副理事長 |
| 5 | 遠山 茂 | (サッカー SS 広場指導者) | |
| 6 | 清水 恵二 | (サッカー 一般会員) | |
| 7 | 内村 久子 | (テニス指導者) | |
| 8 | 木村 曜子 | (テニス指導者) | |
| 9 | 金木 貴子 | (フィットネス指導者) | |
| 10 | 舟山 勝明 | (卓球指導者) | |
| 11 | 片倉 藍 | (クラブマネジャー) | |

監事

- | | | |
|---|-------|------------------|
| 1 | 三戸 一嘉 | (前県体育協会副会長兼専務理事) |
| 2 | 柴崎 栄一 | (弁護士) |



(2021～2022 案)

■会長

塩野 潔

■理事 (任期 2021～2022 年)

- | | | | |
|----|-------|-----------------|-------|
| 1 | 小野崎研郎 | (サッカー 一般会員) | ／理事長 |
| 2 | 梶谷千恵子 | (テニス指導者) | ／副理事長 |
| 3 | 小川 貴 | (事務局長) | ／副理事長 |
| 4 | 遠山 茂 | (サッカー SS 広場指導者) | |
| 5 | 清水 恵二 | (サッカー 一般会員) | |
| 6 | 内村 久子 | (テニス指導者) | |
| 7 | 木村 曜子 | (テニス指導者) | |
| 8 | 金木 貴子 | (フィットネス指導者) | |
| 9 | 舟山 勝明 | (卓球指導者) | |
| 10 | 片倉 藍 | (クラブマネジャー) | |

監事

- | | | |
|---|-------|------------------|
| 1 | 三戸 一嘉 | (前県体育協会副会長兼専務理事) |
| 2 | 柴崎 栄一 | (弁護士) |

■新たな運営メンバーの参画

- ・ 30周年事業や、10月23日の駒場フェスタ（仮）等の準備にむけて、会員から有志を募り、クラブの運営へのコミットを高めていきます。
- ・ 徐々に、新たな運営メンバーを増やしていきます。
 - 駒場フェスタ実行委員会
 - 30周年事業準備会議
 - テニス交流会 等

【参考】

■指導スタッフ

サッカー : 遠山茂、ゲッツスポーツスクール（浅井、千島、瀬戸）

サッカー広場： 片倉藍、西尾優輝、宮下竜也、八田千春、鈴木大跳、長島悠晟、大倉良太郎
鈴木湧大、小山翔、吉井大輝、久志本大地、岡田樹弥、細野七星、高橋彬人
加藤誠人

のびのびスポーツ広場： 浅井諭、小宮牧子

スタジオ： 金木貴子、岸桃子、柳澤舞、伴美紀恵、小川貴、長谷川和美、宮本明美
武鍬志保、篠原香魚子

シニア健康教室： 篠原香魚子、小川貴

テニス： 梶谷千恵子、内村久子、木村曜子、鈴木三恵子、大川みどり、田中幸、堀本知恵美、
一ノ瀬奈美、河合朋子、三浦郁哉、矢部憲道、三沢三郎、林正治、

星空スポーツ広場： 飯高一郎、横川孝一（以上、バドミントン）、小野崎研郎（サッカー）

■事務局

事務局長： 小川貴

クラブマネジャー： 片倉藍 ⇒ 産休

事務局員： 小林美喜、小野崎さおり、仲原尚美

2021.6.12

NPO法人 浦和スポーツクラブ

（事務所） 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4-5-6

電話 048-887-7140

FAX 048-677-7598

e-mail info@urawasc.org

HP-URL <http://www.urawasc.org>

